

①支援内容別	春日苑				かすがい				JHNまるる				あっとわん				しゃきょう				合計			
	元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度	
電話による相談	221	222	466	466	425	496	281	323	1,154	1,154	927	927	149	150	137	140	1,169	1,170	569	576	3,118	3,192	2,380	2,432
メールによる相談	1		0	466	71		42	323	0		0	927	1		3	140	1		7	576	74		52	2,432
来所による相談	4		2		46		29		227		225		162		101		147		84		586		441	
家庭訪問	158		164		100		116		102		121		3		3		94		129		457		533	
他機関への同行	24		15		60		28		117		107		0		2		60		78		261		230	
面談	41		20		54		37		45		28		17		4		52		41		209		130	
他機関からの相談	68		17		287		139		84		66		72		84		94		90		605		396	
連絡・調整・確認	303		631		372		470		1,244		798		41		67		625		922		2,585		2,888	
申請代行	39		45		10		15		4		7		0		0		2		18		55		85	
その他	19		1		12		20		3		0		0		0		1		5		35		26	
合計	878		1,361		1,437		1,177		2,980		2,279		445		401		2,245		1,943		7,985		7,161	

③ニーズ別	春日苑				かすがい				JHNまるる				あっとわん				しゃきょう				合計			
	元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度	
福祉サービスの利用	382		239		328		227		841		295		167		207		1,009		807		2,727		1,775	
制度の利用	187	607	552	848	71	422	98	338	553	1,464	559	864	19	253	33	289	153	1,294	199	1,142	983	4,040	1,441	3,481
計画相談・セルフプラン	38		57		23		13		70		10		67		49		132		136		330		265	
障がいや症状の理解	7	89	4	161	111	375	35	285	62	579	256	687	2	17	0	31	14	187	16	297	196	1,247	311	1,461
健康・医療	82		157		264		250		517		431		15		31		173		281		1,051		1,150	
不安の解消・情緒安定	148	154	154	216	272	484	183	360	689	1,021	796	1,131	29	54	17	50	388	574	224	419	1,526	2,287	1,374	2,176
家族関係・人間関係	6		62		212		177		332		335		25		33		186		195		761		802	
就園・就学・進学	1		7		9		2		36		22		21		19		7		6		74		56	
幼稚園・保育園・小中学校・高校	0		8		3		7		13		13		54		40		11		2		81		70	
家計・金銭	24	157	37	248	90	508	105	409	47	475	34	303	1	5	1	4	75	518	108	356	237	1,663	285	1,320
生活支援	133		211		418		304		428		269		4		3		443		248		1,426		1,035	
就労	41		66		118		135		114		123		1		1		184		219		458		544	
社会参加・余暇活動	2		8		5		5		23		16		3		0		2		20		35		49	
権利擁護	0		3		26		43		4		0		0		0		1		14		31		60	
差別解消・合理的配慮	0		0		0		0		0		0		0		0		0		1		0		1	
発達相談	0		3		0		0		5		0		131		126		1		3		137		132	
子育て・育児	2		28		32		36		25		37		180		143		35		10		274		254	
安否確認	25		22		28		9		5		0		0		0		12		26		70		57	
その他	43		12		47		12		18		8		0		0		2		0		110		32	
合計	1,121		1,623		2,057		1,641		3,782		3,204		719		703		2,828		2,515		10,507		9,686	

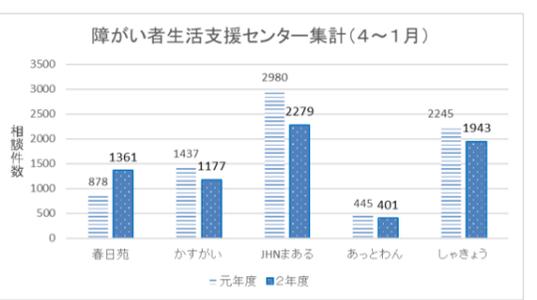
【傾向と所感】
 ・新型コロナウイルスの影響に関しては身寄りのない単身世帯の方の見守りを強化し、既存のサービスを継続利用し生活の維持が図れるよう事業所と声を掛け合いながらサポートを行った。その中で本人が非濃厚接触者であっても、周囲の感染者の影響でサービスの調整が必要になるケースもあった。
 ・生活全般に対する支援や相談、手続きなどの申請サポートが引き続き多かった。(補装具・日常生活用具の申請、郵便物の確認、家電や備品の修理相談等)例えば車椅子作成の希望があれば、住宅改修等一つの相談に対して複合的に対応した。
 ・本人だけでなく高齢の両親や発達障がいの疑いのある子ども等、家族全体に対しても支援が必要なケースが増えている。市や地域包括支援センター、医療機関や他の相談支援機関等、多職種と連携し業務分担の確認をしながら対応した。

【傾向と所感】
 ・新型コロナウイルスによる勤務日数の減少、就職活動が難航している、家族が雇い止めにあった等の不安感から就労に関する相談が増加している。
 ・新型コロナウイルス感染防止のため普段助けていただいている別居の家族間の行き来が薄くなるケースも複数みられた。生活状況や安否確認のため、家庭訪問や安否確認のニーズは高くなっていると考えられるが、家庭訪問した際に体調不良や熱発が判明したことがあったため、相談員自身もフェイスシールドや防護服を持参する等、感染のリスクを考慮して支援していく必要があると感じられる。
 ・新型コロナウイルスにより、昨年度に比べて個別調整会議の開催が減っている。会議が開催できない分、密に電話による関係者間の連絡・調整・確認を行った。

【傾向と所感】
 ・障がい福祉サービス等の利用に繋げるだけでなく、それ以前に生活状況や背景、同居・別居も含めた家族状況等もきちんと把握し生活全般について支援が必要となるケースが多くある。信頼関係を築きながら生活状況を正確に把握し、適切なサービスや制度の利用に繋げるためにも、福祉サービス利用時の認定調査や契約の同席、市役所各課での手続き・必要書類の作成の支援、障害年金申請に伴う対応なども多く支援している。
 ・精神科病院に措置入院したケースに保健所が愛知県措置入院者退院後支援事業で関わることになり、保健所からの依頼で関わるケースが複数あった。退院後、本人や家族が希望する地域生活に円滑に移行できるように保健所と連携しながら支援し、退院後6ヶ月で事業が終了した後も障がい福祉サービスやそれ以外の制度、医療や生活全般の相談にも対応し、本人や家族が孤立しないように支援している。
 ・精神科病院での入院が長期化したケースで、退院に向けて入院中からの退院支援や、相談利用者が精神的又は身体的不調になり、精神科や一般科への入退院・転院等で各種対応に追われることも多かった。
 ・虹の会
 8月9名、9月10名、10月9名、11月8名、12月8名、1月7名 参加

【傾向と所感】
 ・保護者の育児に支援が必要なケースがいくつかある。保護者が子どもの特性に合わせた対応をすることが難しく、外出時や家庭内での見守り等に対するサポートが必要であった。保護者の養育力に合わせたサポートを既存の制度で組み立てていくことは難しいと感じている。
 ・他機関から繋がった相談では、子どもに療育の利用が必要というよりは、保護者に子育てに関する支援が必要であった。子育て支援の視点として、すでに関わっている関係機関が世帯の養育力をサポートするための関わりが求められている。
 ・幼児を持つ保護者がレスパイトを希望するケースがある。保護者は家庭での子どもへの対応に疲弊しており、「週末に泊まりで預けたい」との希望であった。しかし、新型コロナウイルス対応のために、幼児の受け入れができる短期入所先の調整が難しい現状がある。そのため、泊まりではない一時保育等の利用を案内している。

【傾向と所感】
 ・新型コロナウイルスによる影響で、外出が制限され体調を崩す方、不安を訴える方などの相談があった。その他、入院中の本人と家族及び支援者が面会できず、退院調整が難航するケースがあった。
 ・児童相談所や教育機関など、子どもの専門機関からの相談ケースがあった。大人のサービスへの繋ぎなど、各ライフステージにおけるサービス調整や申請手続きを行った。
 ・障がい者虐待や高齢者虐待など、家族全体が抱える問題を支援するケースがあった。これらの問題は障がい者本人への支援だけでは解決できないため、他分野の専門機関や地域住民等と連携しながら地域で支えていけるような継続的なネットワークの構築が必要である。
 ・県若年性認知症総合支援センターからの相談が増え、就労系の事業所に繋ぐことがあったが、事業所が若年性認知症の方を受け入れたことが無く、どのように対応したらよいかといった相談があった。若年性認知症についての理解・必要性を感じた。
 ・計画相談のマッチング依頼をきっかけに一般相談に繋がるケースがあった。



障がい種別割合(4月～1月)

	春日苑	かすがい	JHNまるる	あっとわん	しゃきょう
身体障がい	63.0%	6.3%	4.0%	5.1%	14.2%
知的障がい	16.4%	77.4%	6.5%	24.1%	21.1%
精神障がい	11.6%	12.5%	65.7%	0.7%	58.3%
その他	9.1%	3.8%	23.9%	70.1%	6.4%